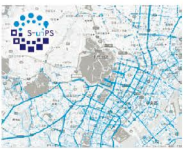
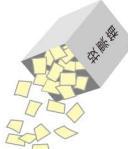
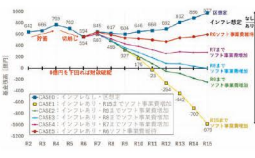
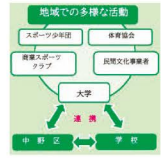


我々は、区民の負託に応えるべく、財政再建から防災・減災、子育て、地域経済、医療・介護、地域活動、まちづくり、そしてデジタル化や文化振興に至るまで、あらゆる区政の重要課題に対して先駆的な提言を行ってまいりました。数ある政策の中でも、とりわけ自民党ならではの独創性と専門性を発揮し、実現に向けて強力に推進してきた重点提言について、以下にまとめます。

自民党が起点となり、実現した政策

地域通貨ナカペイ開始 基本概念・設計の提案。区民が区政参画でポイントゲット！  ナカペイ	スマートウェルネスシティ(SWC) 自民党提案で創設。区民誰もが参加できる健康まちづくり。 	SWCコミュニティポイント まずは徒歩数に応じたポイントが得られる社会実験開始。 	職員の働き方改革 MS365導入による生産性の向上、人事評価の刷新の提案。 
ほこみち制度の活用 沼袋などの歩行者空間におけるテラス席等の設置緩和。 ◎ 岐阜県大垣市（主要地方道大垣停車場線） ・ほこみち指定された「まちなかテラス」で、歩道上でのテラス席の設置や物品販売を支援する等、居心地よく歩きたくなるまちづくりが実現。2022年3月18日より開始。 	アメリカ乾材シロアリ対策 近年増加傾向、従来のシロアリ駆除方法が通じない同生物への対応。 	中野産・都市型農業の支援 朝採れ野菜の魅力発信。教育・防災への貢献を期待。 	地区まつり・委員会支援 地域活性化のため政策助成金の運用ルール・金額見直し。 
リアルタイム浸水予測システム 早大・関根教授開発。中野区において日本初の社会実装。消防団の支援ツールに。 	中学総体陸上の国立復活 駒沢から国立競技場での開催復活、区立中学9校対抗リレー実現。 	少額随意契約（発注業務） 中野自民党の提案で国を動かし、40年不変の基準額変更。 	区長・区議会議員選挙即日開票 約20年間、翌日開票であった同選挙の制度改正。 

現在提案している政策

中野区財政の健全化 放漫経営の訂正と物価変動に対応した財政計画の再構築。(図：自民党試算) 	国民保護法に基づく避難 ミサイル飛来時、新庁舎で可能となった地下避難計画策定。 	外国人との共生 闇民泊、不法投棄、騒音、保険料未納、学校現場など。 	部活動の地域展開 地域のスポーツクラブ・地域企業との連携、活動資金集めの制度設計。 
防犯カメラ拡充 交差点拡充に引き続き、公園を含む区有施設への設置。 	バリアフリー推進 ユニバーサルデザイン志向、暑熱対策の施設・道路整備。 	公金チューチュー対策 議員として公金活用に対し、更に襟を正すとともに、受注事業者も厳格化。 	育ててよかった中野区に 全国上位クラスの中学英語のさらなる格上げ。 
災害対策 ペット避難、実効性のある災害協定、学校校庭夜間照明等設置。 	町会・自治会支援 地域デビューする若い力に地域活動ポイントをナカペイで進呈する制度。 	望まない受動喫煙の防止 駅周辺の区による喫煙所設置と空き店舗等への設置助成。 	神社との連携協定 緊急的な避難場所確保、緑の空間としての活用。 

幹事長 伊藤 正信 副幹事長 市川しんたろう 高橋 ちあき 大内 しんご 加藤 たくま 高橋 かずちか 武井まさき 山内あきひろ

